

<p>上記と同様に、業務委託仕様書 6 システムに求める要件 (1)システムが有すべき機能要件 イ 標準仕様書対応表への対応 について、『様式 4 「標準仕様書対応表」に、対応可否、対応内容、対応できない場合の代替策、費用がかかる場合はその費用 (円)、補足等を回答すること。』と記載がありますが、対応できない場合に費用を要する際は、応札金額から除く認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>対応できない場合の代替策の場合についても当該費用は応札金額に含んでください。</p>
<p>業務委託仕様書 7 作業場所 (3) テスト作業場所 について、「作業場所について、本市で指定する。」と記載がありますが、本作業場所の開設時期とスペースをご教示下さい。</p>	<p>契約後に別途協議を行いお示しします。</p>
<p>業務委託仕様書 7 作業場所について、本番稼働後の運用保守作業は情報SCに運用端末を配置して実施可能という認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>契約後に別途協議を行いお示しします。</p>
<p>別紙 1_構築スケジュール案 No3. ネットワーク 4. 業務端末、プリンタ等の周辺機器設定 について、令和7年度と令和8年度でスケジュールが2段階に分かれております。この期間はそれぞれ、検証関連の作業時期と本番関連の作業時期である認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>本市が案として作成したスケジュールであり、検証環境作業と本番環境作業を個別に行う前提のものとなります。実際のスケジュールについては、契約後に別途協議のうえ決定することとなります。</p>
<p>別紙 1_構築スケジュール案 について、No5. 共通基盤 (機能等共通機能) 7. 変換マップ等の実装 と No9. 文字 3. 変換マップ等の実装 の違いをご教示下さい。</p>	<p>No.5は共通基盤側、No.9は本システム側の変換マップ等の実装作業になります。</p>
<p>仕様書に記載がないと思われませんが、住所辞書については、市内、市外ともにJ-LIS提供の全国町・字ファイルを使用する認識でよろしいでしょうか。 また、その場合、現行システムからご提供いただく移行データ (基本データリスト) についても、貴市独自の市内町名コードから全国町・字ファイルのコードに変換された状態でご提供頂ける認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>住所辞書はアドレス・ベース・レジストリを使用することを想定しています。移行データについては独自の市内町名コードから変換された状態で提供します。</p>
<p>様式6_費用内訳書 (参考) ガバメントクラウド運用費用について、CSPの料金ツールがドル建てであるため、1ドルあたり何円計算で算出したらよろしいでしょうか？</p>	<p>180円で算出してください。</p>

- 注 1 この質疑応答書は、仕様書に対して質問がある場合 (入札・見積・技術提案書作成に必要な事項に限る。) にのみ提出して下さい。
- 注 2 提出期間を過ぎた場合は、受理しません。
- 注 3 回答は、入札説明書に記載する期限までに、仙台市ホームページに掲載します。